

山形市コミュニティファンド補助事業



Yamagata City
Community Fund

平成31年度

募集要項

公開プレゼンテーション補助

【募集期間】

平成31年4月2日（火）～ 5月9日（木）

山形市コミュニティファンド公式ホームページ
<https://www.yamagata-cf.jp>



山形市

はじめに

山形市コミュニティファンド（市民活動支援基金）は、みなさまからの善意による「寄附」を市民活動団体が行う公益的な活動への支援として結ぶ仕組みです。市民活動団体の継続的・自発的な活動を推進し市民の福祉の増進・向上を図るため、平成 20 年 4 月に設置しました。

このファンドを活用して、地域社会の抱える課題解決に向けて取り組む事業を募集し、補助します。市民活動の特性である先駆性、専門性などを活かした多様で柔軟な事業をご提案ください。

募集する事業

地域社会の抱える課題の解決に向けて市民が新たに取り組む活動・事業のうち、山形市内を中心に行い、その利益の範囲が不特定多数に及ぶものとします。

補助件数及び補助金額

【補助総額】 300 万円以内

【補助金額】 1 団体あたり 40 万円以内

※補助金の金額は、支出合計額から参加料収入や補助金で作成する印刷物の頒布収入など補助事業実施による収入を除いた額と 40 万円とを比較して、いずれか低い金額以内の額となります。

実施事業の補助対象期間

平成 31 年 4 月 1 日～平成 32 年 2 月 29 日

※ただし、公開プレゼンテーション当日以前に終了する事業については、応募することはできません。

補助対象経費

事業実施に直接要する次の経費となります

区分	内容
謝金等	外部の講師等に係る経費
賃金	事業当日に事業実施者のみで運営が困難な場合の臨時雇い賃金等（荷物運搬アルバイト、会場設営スタッフ等）※団体構成員を除く
旅費	外部講師等の交通費・宿泊費（市外のみ：ただし、一件審査とする）
食糧費	事業を展開する上で必要となる飲食代（ただし、団体内部での打合せや懇親会等への使用は不可）
印刷製本費	事業の募集案内、ポスター、パンフレット、各種資料等の印刷費
広告料	新聞・雑誌・インターネット等の広告掲載料等

消耗品・材料費	材料・消耗品等の購入費
通信運搬費	宅配、郵送料等
使用料・賃貸料	施設・会議室等の使用料
機材・備品費	事業に必要不可欠なもの（ただし、単品あたりの補助額の上限は3万円までとする）
保険料	ボランティア保険等
その他	その他事業に直接不可欠な経費

※なお、次の経費は補助対象外となる場合があります。

- ・パソコンやプリンター、USBメモリ等、この度の応募事業以外でも使用できる汎用性の高い物品等の購入に係る経費
- ・ポイントカード、ギフト券等で購入した物

※書籍類の購入については、総数10冊以内かつ総額3万円以内とします。

応募団体の資格

次の全てに該当する団体とします。（法人格の有無は問わない）

- ① 市民が主体となって、継続的、自発的に地域社会に役立つ活動を行う団体で、山形市内で原則1年以上にわたり継続的に活動していること
- ② 主たる活動の区域が山形市内にあること
- ③ 団体の事務を行う場所を山形市内に有すること
- ④ 組織の運営に関する規則（定款、規約、会則等）を有し、責任者が明確であり、団体として独立した経理（予算及び決算）を行っていること
- ⑤ 市税を滞納していないこと
- ⑥ 宗教活動、政治活動、選挙活動を主目的とする団体でないこと
- ⑦ 特定の公職者又は政党を推薦、支持、反対することを目的とする団体でないこと
- ⑧ 暴力団若しくは暴力団・その構成員の統制下にある活動を目的とする団体でないこと
- ⑨ 無差別大量殺人行為を行なった団体の規制法による処分を受けている団体又はその構成員の統制下にある団体でないこと
- ⑩ 今年度の山形市コミュニティファンド補助事業（分野補助）に採択されていないこと。
※分野補助で採択された場合については、公開プレゼンテーション補助への申込みは自動的に取り消し扱いとなります
- ⑪ 事業の内容にかかわらず、3年間連続して公開プレゼンテーション補助に採択されていないこと。

応募方法

所定の用紙に必要事項を記入のうえ、山形市市民活動支援センター（詳細下記参照）の窓口へ直接ご持参ください。

(1) 募集期間

平成31年4月2日（火）～5月9日（木）まで

※受付時間：月曜日及び4月29日（月）～5月7日（火）を除く

午前9時30分から午後10時まで

※5月9日（木）は午後5時まで

(2) 提出書類

- ① 支援申込書
- ② 事業計画書
- ③ 収支予算書
- ④ 事業のPR及び団体概要書
- ⑤ 事業スケジュールと実施体制
- ⑥ 添付書類

・定款、規約又は会則

・最新の役員名簿

・その他（パンフレット、会報などの団体の資料、団体等を紹介した新聞記事等）

※①～⑤の書類については、山形市市民活動支援センターの窓口での配布及び、山形市コミュニティファンドホームページ (<https://www.yamagata-cf.jp>) からダウンロードできます。

※⑥の書類についてはA4版とし、書式は自由です。

(3) 提出先及び応募のサポート

山形市市民活動支援センター

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル22階

TEL 023-647-2260 FAX 023-647-2261

※山形市市民活動支援センターでは、制度の説明や事業の立案、計画書作成等、応募に関するサポートも行っておりますのでご相談ください。

(4) 注意事項

- ・応募事業が新たに取り組む事業と認められない場合は審査の対象外となります。
- ・郵送やファックス、Eメールでの応募は受理できませんのでご注意ください。
- ・応募できる事業数は1団体あたり1事業です。団体名が違う場合でも、所在地や代表者又は構成員における重複の度合い等により、同一団体と見なす場合があります。
- ・提出された書類や団体資料等は返却できません。必要な場合はコピー等の対応をお願いします。

審査方法

「山形市コミュニティファンド評議委員会」による第1次審査を行い、通過した事業が第2次審査に臨み、市民審査員による投票の結果と第1次審査の結果をもとに、市長が決定します。

(1) 第1次審査【書類審査】

- ・山形市コミュニティファンド評議委員会にて、応募書類に基づく選考を行います。
- ・事業内容が市民活動の補助としてふさわしいかどうか審査を行います
- ・第1次審査では、各団体の応募事業を30点満点で評価し、最大で20団体までが第2次審査へと進むことができます。

(2) 第2次審査【公開プレゼンテーション審査】

- ・1次審査を通過した団体が、事業内容の説明を市民が参加する公開の場で行います(公開プレゼンテーション)。説明後、公募による市民審査員が投票を行い、各団体の得票率※を70点満点の点数に換算します。 ※得票率=得票数÷投票者数
- ・最終得点は第1次審査と第2次審査の合計得点とし、点数の高い団体から補助事業を選定し、即日発表します。
- ・日 時：平成31年7月20日(土) 午後1時から午後4時頃まで
- ・場 所：霞城セントラル3階 山形市保健所大会議室

※なお、プレゼンテーションの詳細については、後日決まり次第お知らせします。

【審査のポイント】

①実行可能性	計画の洗練度、協力体制・人員体制の充実度、活動実績等
②実施効果	市民への効果・恩恵・インパクトの度合い、地域課題の解決度等
③経費の妥当性	事業計画と予算の整合性、積算根拠の妥当性・明瞭度等
④独自性・先進性	事業の希少性・先進性、創意工夫度、団体が持つ強みの発揮度等
⑤波及効果・継続性	事業効果の継続・発展の可能性、市民の意識啓発度等

交付申請及び補助金の交付

- ・補助事業に採択された団体については交付申請書類をお渡します。すみやかに補助金交付申請を行ってください。
- ・補助金は銀行振込により交付します。補助金の交付申請までに、団体名義(任意団体の場合は、団体名を冠した代表者名義)の通帳をご用意下さい。
- ・支出関係書類を添えて請求があった場合には、補助金の全額を概算払いにより交付し、補助事業終了後の実績報告を受けて精算します。

実績報告

対象となる事業が終了してから30日以内、若しくは平成32年3月5日(木)のいずれか早い日までに次の書類を提出してください。

(1) 提出書類

- ①実績報告書
- ②事業成果報告書
- ③収支決算書

- ④補助対象経費の支出が分かる帳簿等（領収書）の写し
- ⑤成果物（チラシ、ポスター、写真等：A4版とし、書式は自由）
- ※①～③の書類については、山形市市民活動支援センターの窓口での配布及び、山形市コミュニティファンドホームページ (<https://www.yamagata-cf.jp>) からダウンロードできます。

※必要に応じて補助事業の遂行状況や事業の成果について、現地調査を行います。
 ※補助事業の中止や適正に実施できない場合、補助金の一部または全額を返還してもらう場合があります。また、実績報告書が提出されない場合も同様の扱いとなります。

(2) 提出先

山形市 企画調整課 協働推進係
 〒990-8540 山形市旅籠町 2-3-25 山形市役所 4階
 TEL 023-641-1212（内線 222・223） FAX 023-623-0703

情報公開・情報提供

- ・この事業の「公正性」、「透明性」を確保するため、応募状況、選考結果及び補助事業の成果等については、その都度、Web サイトなどにより公表いたします。
- ・応募書類及び補助事業報告書等は、山形市企画調整部企画調整課で公開します。

補助事業のフローチャート

①事業の公募	平成31年4月2日（火）から5月9日（木）まで
②第1次審査（書類審査）	6月4日（火）（予定）
③第1次審査結果の通知	6月中旬（予定）
④公開プレゼンテーション参加団体説明会	6月中旬（予定）
④プレゼンテーションの相談・支援	6月中旬～7月19日（金）まで
⑤第2次審査（公開プレゼンテーション）	7月20日（土）
⑥補助事業採択団体への説明会	7月20日（土） （公開プレゼンテーション終了後）
⑦補助金交付申請	8月上旬（予定）
⑧補助金交付決定	8月中旬（予定）
⑨補助金交付（概算払）	8月下旬（予定）
⑩事業の実施期間	平成31年4月1日（月）～平成32年2月29日（土）まで
⑪実績報告作成説明会	11月～12月（予定）
⑫実績報告書の提出	対象となる事業が終了してから30日以内、 若しくは平成32年3月5日（木）日のいずれか早い日まで

お問い合わせ先

山形市市民活動支援センター

〒990-8580 山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 2 2 階

TEL : 023-647-2260 FAX : 023-647-2261

E-Mail : center@yamagata-npo.jp



—山形市コミュニティファンド—
平成31年度 支援申込書（公開プレゼンテーション補助）

年 月 日

山形市長

〒

所在地 _____

団体名 _____

代表者役職・氏名 _____ 印

※連絡先氏名 _____ 電話番号 _____

E-mail _____

補助希望金額	円	
活動に関連のある分野について○印を付けて下さい。（下表の右欄：複数可） また、中心的な活動について1つだけ◎を付けてください。		
活 動 分 野	分野（山形市発展計画重点施策）	左記にかかる市民活動の種類
	産業振興・雇用創出分野 <small>地元企業の経営基盤強化/山形ブランドの確立/新たな産業の創出・集積/マーケットを意識した農林業の振興</small>	情報化、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充、市民活動支援
	まちの賑わいづくり分野 <small>拠点施設等整備による交流の促進/観光の振興/文化・スポーツ振興による交流人口の拡大/UIJターン・定住の促進/文化創造都市の推進</small>	まちづくり、観光振興、農山漁村・中山間地域振興、市民活動支援
	子育て環境整備分野 <small>結婚から出産・子育て期までの切れ目ない支援/子育てしやすい環境の整備/教育環境の整備</small>	保健・医療・福祉、社会教育、こどもの健全育成、市民活動支援
	都市・社会基盤整備分野 <small>土地の有効活用/交通体系の整備/中心市街地活性化/市民・コミュニティ活動の活性化</small>	まちづくり、学術・文化・芸術・スポーツ、地域安全、人権・平和、国際協力、消費者保護、市民活動支援
	いきいきと年齢を重ねられるまちづくり分野 <small>健康で暮らせるまちづくり/高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり/障がい者がいきいきと暮らせるまちづくり</small>	保健・医療・福祉、まちづくり、学術・文化・芸術・スポーツ、市民活動支援
	安心安全のまちづくり分野 <small>危機管理体系の構築/消防体制の充実/耐震化・長寿命化等による都市基盤の整備/雪に強いまちづくり</small>	まちづくり、災害救援、地域安全、市民活動支援
	自然・環境分野 <small>地球温暖化対策/循環型社会の形成</small>	まちづくり、環境保全、市民活動支援
	重点政策推進分野 <small>中核市への移行/仙山連携/行財政改革/男女共同参画社会の実現</small>	男女共同参画、市民活動支援

添付書類の確認	※添付書類をご確認ください。	
事業計画書		定款・規約・会則等
収支予算書		役員名簿・会員名簿
事業のPR及び団体概要書		その他団体の活動内容が分かるもの
事業スケジュールと実施体制		

申込み先：山形市市民活動支援センター
山形市城南町1-1-1 霞城セントラル22階
TEL：023-647-2260

事業計画書

団体名	
-----	--

事業名	
補助希望額	円
事業の目的と内容	
事業の実施計画	
来年度以降の見通し	
補助事業を行なうことにより期待される効果	

補助金の使途		補助金以外の事業経費	
項目・使途	金額	項目・使途	金額
小 計		小 計	
		合 計（総事業費）	

収 支 予 算 書

		費 目	金 額	備 考	
		収入			
	合計額				
		費 目	金 額	備 考	
		支出	補助対象経費		
	小計				
補助対象外経費					
		小計			
	合計額				

事業のPR及び団体概要書

～補助を希望する事業のPR～	

～ 団体のご紹介 ～	
団体名	
団体の住所	〒
代表者の役職・氏名	
団体の目的	
団体の設立年月日 NPO法人の場合は 法人設立の日を併記	(法人成立の日： 年 月 日)
会員数	
主な活動場所	
団体のPRと これまでの活動実績	
直近事業年度の支出額	
E-Mail	
ホームページ	

年 月 日

山 形 市 長

申請者 住 所

名 称

代表者役職・氏名

印

山形市市民活動支援基金（山形市コミュニティファンド）

公開プレゼンテーションによる補助金交付申請書

平成31年度において、下記の事業について、山形市市民活動支援基金公開プレゼンテーションによる補助金を交付されるよう、山形市補助金等の適正化に関する規則第5条の規定により、関係書類を添え、申請します。

記

補助を希望する事業名

補助金申請額

金

円

記入例

—山形市コミュニティファンド—
平成31年度 支援申込書（公開プレゼンテーション補助）

山形市長

提出日をご記入ください
※4月2日～5月9日まで

平成31年4月26日

〒990-8540

応募団体の住所、名称、代表者職・氏名・連絡先を記入してください。

所在地 **山形市旅籠町 2-3-25**

団体名 **山形100年プロジェクト実行委員会**

代表者役職・氏名 **代表 協働 太郎**

※連絡先氏名 **協働 太郎** 電話番号 **023-641-1212**

印

連絡先氏名等については、今後、問い合わせ窓口となる方をご記入ください

E-mail **kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp**

補助希望金額

300,000円

活動に関連のある分野について○印を付けて下さい。（下表の右欄：複数可）
また、中心的な活動について1つだけ◎を付けてください。

活動分野	分野（山形市発展計画重点施策）		左記にかかる市民活動の種類
	<input type="radio"/>	産業振興・雇用創出分野 地元企業の経営基盤強化/山形ブランドの確立/新たな産業の創出・集積/マーケットを意識した農林業の振興	情報化、科学技術、経済活動、職業能力・雇用機会拡充、市民活動支援
<input checked="" type="radio"/>	まちの賑わいづくり分野 拠点施設等整備による交流の促進/観光の振興/文化・スポーツ振興による交流人口の拡大/UIJターン・定住の促進/文化創造都市の推進	まちづくり、観光振興、農山漁村・中山間地域振興、市民活動支援	
<input type="radio"/>	子育て環境整備分野 結婚から出産・子育て期までの切れ目ない支援/子育てしやすい環境の整備/教育環境の整備	保健・医療・福祉、社会教育、こどもの健全育成、市民活動支援	
<input type="radio"/>	都市・社会基盤整備分野 土地の有効活用/交通体系の整備/中心市街地活性化/市民・コミュニティ活動の活性化	まちづくり、学術・文化・芸術・スポーツ、地域安全、人権・平和、国際協力、消費者保護、市民活動支援	
<input type="radio"/>	いきいきと年齢を重ねられるまちづくり分野 健康で暮らせるまちづくり/高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり/障がい者がいきいきと暮らせるまちづくり	保健・医療・福祉、まちづくり、学術・文化・芸術・スポーツ、市民活動支援	
<input type="radio"/>	安心安全のまちづくり分野 危機管理体系の構築/消防体制の充実/耐震化・長寿命化等による都市基盤の整備/雪に強いまちづくり	まちづくり、災害救援、地域安全、市民活動支援	
<input type="radio"/>	自然・環境分野 地球温暖化対策/循環型社会の形成	まちづくり、環境保全、市民活動支援	
<input type="radio"/>	重点政策推進分野 中核市への移行/仙山連携/行財政改革/男女共同参画社会の実現	男女共同参画、市民活動支援	

添付書類の確認

※添付書類をご確認ください。

<input checked="" type="checkbox"/>	事業計画書	<input checked="" type="checkbox"/>	定款・規約・会則等
<input checked="" type="checkbox"/>	収支予算書	<input checked="" type="checkbox"/>	役員名簿・会員名簿
<input checked="" type="checkbox"/>	事業のPR及び団体概要書	<input checked="" type="checkbox"/>	その他団体の活動内容が分かるもの
<input checked="" type="checkbox"/>	事業スケジュールと実施体制		

申込み先：山形市市民活動支援センター

山形市城南町1-1-1 霞城セントラル22階

TEL：023-647-2260

記入例

事業計画書

団体名	山形100年プロジェクト実行委員会
事業名	山形100年プロジェクト
補助希望額	300,000円
事業の目的と内容	<p>山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた様々な地域資源を活かし、100年後もいきいきと輝き続ける山形市の実現を目的として「山形100年会議」を開催する。</p> <p>山形の魅力を熟知する山形市内外の有識者を講師やパネリストとして招いて「山形100年会議」（基調講演及びパネルディスカッション）を行うことにより、山形市の地域資源をもう一度再認識するとともに、山形市の地域資源が繰り返し洗練され世界に発信し続けるといった循環型の仕組みを探求する。</p> <p>また、会議終了後に懇親会を開催し、有識者と様々な価値や知識、技術を持つ参加者による情報交換を促し、新たな価値の創出を狙う。</p>
事業の実施計画	<p>■打合せ（10回予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催時期 6月～11月 ○場所 ●▲■会議室 ○内容 <ul style="list-style-type: none"> ・周知、広報について ・会議の概要、場所・日時について ・実績報告書提出について 他 ○補助対象経費 <ul style="list-style-type: none"> ・使用料 20,000円 ・印刷製本費 10,800円 <p>■周知・広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○チラシ、ポスターの配布 <ul style="list-style-type: none"> ・配布時期 8月下旬～9月上旬 ・配布先 山形市内公民館・コミュニティセンター、各種店舗等50箇所 ・配布枚数 ポスター計50枚、チラシ1000枚 ○広告掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・掲載日 9月（○○新聞） ○補助対象経費 <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費 75,600円 ・広告料 50,000円 <p>■参加者募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ○募集期間 9月1日～30日 ○募集人数 70名 ○参加受付 電話、FAX、e-mailによる申込 <p>■会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日時 10月中旬 ○開催場所 ○○ホテル ○参加者数 80名（懇親会50名） ○開催内容 <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 <ul style="list-style-type: none"> [演題] 誰もが羨む外から見える山形の地域資源 [講師] ○○ ○○氏 ・パネルディスカッション <ul style="list-style-type: none"> [テーマ] 地域資源が好循環する仕組みづくり

実施する事業内容の詳細（日時、場所、参加人数、具体的内容、支出する経費等）を時系列で記入してください。また、経費の記載については収支予算書と整合性を取ってご記入ください。

	<p>[パネリスト]</p> <p>●● ●●氏、■■ ■■氏、▲▲ ▲▲氏</p> <p>・懇親会</p> <p>○補助対象経費</p> <p>・謝金 80,000円</p> <p>・旅費 30,000円</p> <p>・使用料 50,000円</p> <p>・消耗品・材料費 5,000円</p> <p>・印刷製本費 21,600円</p> <p>○補助対象外経費</p> <p>・飲食費（懇親会）150,000円（会費により徴収）</p> <p>■各種精算・支払及び報告書作成</p> <p>○時期 10月17日～11月30日</p>
来年度以降の見通し	<p>団体の目的である100年後もいきいきと輝き続ける山形市を実現するため、「地域資源発掘ガイドの作成」、「やまがたファンクラブの開設」等、来年度以降も活動的に事業を展開する。</p>
補助事業を行なうことにより期待される効果	<p>基調講演において、100年後もいきいきと輝き続ける山形市の実現に向けて、山形の鮮やかな四季により自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた山形市の様々な地域資源について認識することができる。</p> <p>また、パネルディスカッションにおいては、地域資源が繰り返し洗練され世界に発信し続けるための様々なアイデアの提案が促進され、循環型の仕組みを構築するための足がかりとすることができる。</p> <p>さらに、懇親会では有識者と様々な知識や経験を持つ参加者が情報交換を行い、異なる価値観や技術が融合し、今後新たな価値の創出が期待される。</p>

補助金の使途		補助金以外の事業経費	
項目・使途	金額	項目・使途	金額
謝金等	80,000	飲食費	150,000
旅費	30,000		
印刷製本費	108,000		
広告料	50,000		
消耗品・材料費	5,000		
使用料・賃借料	70,000		
小計	343,000	小計	150,000
		合計（総事業費）	493,000

記入例

収 支 予 算 書

		費 目	金額	備 考	
収入		山形市補助金	300,000		
		参加者負担金	150,000	懇親参加費 3,000円×50人	
		自己資金	43,000		
		合計額	493,000	事業計画書に記載した内容と整合性を取ってご記入ください。	
補助対象経費		謝金等	80,000	○○ ○○氏 50,000円 ●● ●●氏 10,000円 ■■ ■■氏 10,000円 ▲▲ ▲▲氏 10,000円	
		旅費	30,000	○○ ○○氏分 [交通費] 東京⇄山形20,000円 [宿泊費] 1泊 10,000円	
		印刷製本費	108,000	・打合せ用資料コピー代 10,800円 10円×10枚×10部×10回×1.08 ・チラシ製作費 43,200円 40円×1,000枚×1.08 ・ポスター製作費 32,400円 600円×50枚×1.08 ・パンフレット製作費 21,600円 200円×100枚×1.08	
		広告料	50,000	⑭新聞広告料 (9月1日掲載分)	
		消耗品・材料費	5,000	懇親会用ネームプレート 50円×100個 (参加者・スタッフ用)	
		使用料・賃借料	70,000	・打合せ使用分 会議室使用料 20,000円 2,000円×10回 ・会場使用料 (山形100年会議) 50,000円	
		小 計	343,000		
	補助対象外経費		飲食費	150,000	懇親会飲食費 3,000円×50人分
			小 計	150,000	
			合計額	493,000	

支出合計額は同額となります。

事業計画書に記載した内容と整合性を取ってご記入ください。

補助対象経費の費目については、募集要項に記載されている下記の費目(区分)をご記入ください。

- ◆謝金等
- ◆賃金
- ◆旅費
- ◆食糧費
- ◆印刷製本費
- ◆広告料
- ◆消耗品・材料費
- ◆通信運搬費
- ◆使用料・賃借料
- ◆機材・備品費
- ◆保険料
- ◆その他

収入合計額と同額となります。

記入例

事業のPR及び団体概要書

～補助を希望する事業のPR～

山形100年プロジェクト実行委員会では、山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた様々な地域資源を活かし、100年後もいきいきと輝き続ける山形市を実現するため、平成〇〇年より山形市内を中心に活動してきました。

今回実施する「山形100年会議」では、山形の鮮やかな四季が織り成す自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた様々な地域資源について再認識し、その地域資源が繰り返し洗練され世界に発信できる循環型の仕組みを築きたいと考えております。

この会議を実施するにあたり、様々な知識や経験を持つ参加者が繋がることで、異なる価値観や技術が融合し、今後新たな価値の創出が期待されます。

～ 団体のご紹介 ～

団体名	やまがたひやくねんぷろじえくとじっこういいんかい 山形100年プロジェクト実行委員会
団体の住所	〒990-8540 山形市旅籠町2-3-25
代表者の役職・氏名	代表 協働 太郎
団体の目的	山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた様々な地域資源を活かし、100年後もいきいきと輝き続ける山形市を実現する。
団体の設立年月日 NPO法人の場合は 法人設立の日を併記	平成〇〇年〇月〇日 (法人成立の日： 年 月 日)
会員数	10人
主な活動場所	山形市内
団体のPRと これまでの活動実績	山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた山形市が持つ様々な地域資源をもう一度再認識（発見）して、そして磨き上げるといった活動を継続して実施していきます。 【これまでの活動】 平成〇〇年から“山形100年プロジェクト推進活動として、持続可能な循環型社会を目指し、100年後もいきいきと輝き続ける山形の地域資源を発掘するための活動を行ってきた。 【助成金などの実績】 平成〇年度に〇〇〇財団の〇〇〇助成金を受け、〇〇〇活動を実施した。 【その他】 平成〇年〇月〇日に団体の活動が〇〇新聞の夕刊で取り上げられた。
直近事業年度の支出額	800,000円
E-Mail	kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp
ホームページ	http://www.yamagata-cf.jp

記入例

事業スケジュールと実施体制

【事業スケジュール】

〇〇元年5月9日現在

年月日	場所	内容	備考
〇〇元年6月	●▲■会議室	打合せ	①役割分担等について
〇〇元年6月	●▲■会議室	打合せ	②会議概要について
〇〇元年7月	●▲■会議室	打合せ	③会議概要について
〇〇元年7月	●▲■会議室	打合せ	④周知・広報等について
〇〇元年8月	●▲■会議室	打合せ	⑤周知・広報等について
〇〇元年8月		チラシ・ポスター配布	
〇〇元年9月		新聞広告掲載	
〇〇元年9月1日 ～30日		参加者募集	
〇〇元年8月	●▲■会議室	打合せ	⑥会議内容精査
〇〇元年9月	●▲■会議室	打合せ	⑦会議内容精査
〇〇元年10月	●▲■会議室	打合せ	⑧会議内容精査
〇〇元年11月	●▲■会議室	打合せ	⑨最終打合せ
〇〇元年12月	〇〇ホテル	山形100年会議開催	
〇〇2年1月	●▲■会議室	打合せ	⑩実績報告書提出について

【補助事業の実施体制】

氏名	性別	年代	職業	補助事業における役割
協働 太郎	男	40代	公務員	事業総括
〇〇 ▲▲	女	40代	公務員	事務・会計
〇〇 ▲▲	男	60代	無職	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	男	60代	農家	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	女	50代	農家	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	女	70代	会社員	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	男	30代	会社員	会場担当
〇〇 ▲▲	女	40代	教職員	会場担当
〇〇 ▲▲	男	60代	無職	会場担当
〇〇 ▲▲	女	20代	学生	会場担当
〇〇 ▲▲	男	20代	学生	会場担当

記入例

〇〇元年〇月〇日

山形市長

申請者 住所 山形市旅籠町2-3-25
名称 山形100年プロジェクト実行委員会
代表者役職・氏名 代表 協働 太郎

印

山形市市民活動支援基金（山形市コミュニティファンド）

公開プレゼンテーションによる補助金交付申請書

平成31年度において、下記の事業について、山形市市民活動支援基金公開プレゼンテーションによる補助金を交付されるよう、山形市補助金等の適正化に関する規則第5条の規定により、関係書類を添え、申請します。

記

補助を希望する事業名 山形100プロジェクト

補助金申請額 金300,000円